

【第5次津島市総合計画】施策評価シート(2023年度)

施策コード	12
-------	----

まちづくりの方針	1 保健・医療・福祉
施策	2 地域医療・市民病院
施策のめざす姿	身近な地域のかかりつけ医と専門性の高い市民病院とが連携し、市民が安心して医療を受ける環境が整っています。また、市民病院が「海部医療圏の医療を守る要」としての役割を果たすとともに、医療・介護・予防・生活支援・住まいが一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の一翼を担い、市民の安心の砦として後方支援を行っています。

まちづくり指標	現状値 (2019年度)	実績値					目標値	
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2025年度	2030年度
市民病院の紹介率(%)【市民病院事務局】	69.0	68.0	67.1				76.1	83.1
市民病院の逆紹介率(%)【市民病院事務局】	56.9	59.7	67.6				63.6	70.2
市民病院の急性期病床稼働率(%)【市民病院事務局】	87.6	72.5	67.9				90.0	93.0

施策の方針	担当課	実績・成果
		今後の方向
1 地域の救急医療体制の推進	健康推進課	津島地区休日急病診療所による休日診療、在宅当番医制による外科及び歯科の休日診療、海部地区急病診療所による平日夜間診療を実施する。しかし、コロナ禍の影響で、平日夜間診療が実施できておらず、切れ目のない救急医療の提供が達成できていない。 コロナ禍の状況によって平日夜間診療の再開に向けて働きかける。
2 地域医療構想を踏まえた市民病院の役割の推進【重点】	市民病院	急性期医療への注力、在宅医療への貢献、新型コロナウイルス感染症への対応を行った。 「地域医療構想」及び「地域包括ケアシステム」を踏まえた役割、また、感染症流行下で担う役割を、適切かつ着実に果たしていく。
3 市民病院の経営の効率化	市民病院	津島市民病院の目標を定め、市長・院長等意見交換会において情報共有を行った。大学医局訪問、研修医・実習生の受入等を行い、医療従事者の確保・育成に努めた。「津島市民病院経営強化プラン」を策定した。 「津島市民病院経営強化プラン」遂行のため、「津島市民病院経営強化プラン実行計画」を策定し、全職員一丸となり収支改善・医療の質向上に努める。
4 地域に根差し、変化する医療に柔軟に対応できる優秀な看護師の育成	看護専門学校	30名が国家試験を受験し28名が合格。(内11名が津島市民病院へ就職) 地域の保健医療福祉を担う看護師養成に資するよう、看護師養成所を適切に運営する。

総括評価	施策のめざす姿の達成状況	「地域医療構想」及び「地域包括ケアシステム」を踏まえた役割、また、「新興感染症」に対応し地域医療を守る役割を、適切かつ着実に果たしている。	評価
			A
総括評価	施策のめざす姿の達成に向けて今後必要なこと	「公立病院経営強化ガイドライン」に基づき策定した経営強化プランの推進により、全職員一丸となり収支改善・医療の質向上に努め、経営安定化を図る。	方針
			継続